吸収分割に係る事前開示書面

（会社法第 782 条第 1 項及び会社法施行規則第 183 条に定める書面）

2021 年 5 月 28 日

株式会社小松製作所

2021年5月28日

吸収分割に係る事前開示事項

東京都港区赤坂二丁目3番6号
株式会社小松製作所
代表取締役社長　小川　啓之

当社は、2021年5月11日付で株式会社ランドログ（以下「ランドログ」といいます。）との間で締結した吸収分割契約書に基づき、2021年7月1日を効力発生日として、当社が営むスマートコンストラクション事業に関して当社が有する権利義務の一部をランドログに承継させる吸収分割（以下「本吸収分割」といいます。）を行うことといたしました。

本吸収分割に関する事項は、下記のとおりです。

記

1. 吸収分割契約の内容（会社法第782条第1項第2号）

2021年5月11日付で当社とランドログが締結した吸収分割契約書の内容は、別添1のとおりです。

2. 本吸収分割の対価等の相当性に関する事項（会社法施行規則第183条第1号イ）

本吸収分割に際し、ランドログは新たに普通株式26,460株を発行し、その全てを当社に対して交付いたします。

本吸収分割に際して当社に交付される株式の数につきましては、当社がランドログの発行済株式の全部を所有しており、かつ、本吸収分割に際してランドログが発行する株式の全てが当社に交付されるところ、両社の協議により決定したものであり、相当であると判断しております。

また、本吸収分割により変動するランドログの資本金及び準備金の額については、本吸収分割後におけるランドログの事業内容並びに当社から承継する資産及び負債を考慮し、会社計算規則に定めるところに従って決定するものであり、相当であると判断しております。

3. 新株予約権の定めの相当性に関する事項（会社法施行規則第183条第3号）

ランドログは、本吸収分割に際して、当社の新株予約権の新株予約権者に対し、当該新株予約権に代わるランドログの新株予約権を交付しません。本吸収分割後も、ラ

ンドログは当社の連結子会社であり続けることなどから、当該取扱いは相当であると判断しております。

4. 吸収分割承継会社に関する事項（会社法施行規則第 183 条第 4 号）

(1) 最終事業年度に係る計算書類等の内容（会社法施行規則第 183 条第 4 号イ）

吸収分割承継会社であるランドログの最終事業年度(2019年4月1日～2020年3月31日）に係る計算書類等の内容は別添2のとおりです。

(2) 吸収分割承継会社の最終事業年度の末日後の日を臨時決算日とする臨時計算書類等の内容（会社法施行規則第183条第4号ロ）

ランドログは、2021 年 1 月 31 日を臨時決算日とする臨時決算を行い、2021 年 4 月 26 日に同社の臨時株主総会の承認を得ました。臨時計算書類等の内容は別添 3 のとおりです。

(3) 吸収分割承継会社において最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容（会社法施行規則第183条第4号ハ）

当社は、ランドログに関し、株式会社 NTT ドコモ、ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社及び株式会社野村総合研究所との間で、2021 月 4 月 30 日に出資契約を締結しました。当該契約に基づき、ランドログは、本吸収分割の効力発生日以後、競争法に基づく関係当局の承認の取得等を条件として、株式会社 NTT ドコモ、ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社及び株式会社野村総合研究所を割当先とする第三者割当増資を行う予定です。

5. 吸収分割会社において最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容（会社法施行規則第183条第5号イ）

当社は、2021年4月30日開催の取締役会において、当社と株式会社NTTドコモ、ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社及び株式会社野村総合研究所との間で、建設業向けデジタルソリューション（現場可視化デバイス、プラットフォーム、アプリケーション）の開発、提供、保守等をランドログにおいて合弁事業として行うこと（以下「本合弁化」といいます。）、並びに、本合弁化に向け、本吸収分割を行うことを決議しました。

6. 吸収分割が効力を生ずる日以後における債務の履行の見込みに関する事項（会社法施行規則第183条第6号）

(1) 吸収分割会社である当社の債務の履行の見込みについて

本吸収分割後の当社の資産の額は、負債の額を十分に上回ることが見込まれます。

また、本吸収分割後の当社の収益状況及びキャッシュ・フローの状況について、当社の債務の履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ予測されておりません。

従いまして、当社の債務については、本吸収分割の効力発生日以後において、その履行の見込みがあると判断しております。

(2) 吸収分割承継会社であるランドログが当社から承継する債務の履行の見込みについて

本吸収分割後のランドログの資産の額は、負債の額を十分に上回ることが見込まれます。

また、本吸収分割後のランドログの収益状況及びキャッシュ・フローの状況について、ランドログの債務の履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ予測されておりません。

従いまして、ランドログが当社から本吸収分割により承継する債務については、本吸収分割の効力発生日以後において、その履行の見込みがあると判断しております。

以上

吸収分割契約書

株式会社小松製作所（以下「コマツ」という。）及び株式会社ランドログ（以下「LL」という。）は、コマツが本事業（第 1 条において定義される。）に関して有する権利義務の一部を LL に承継させる吸収分割（以下「本吸収分割」という。）に関し、以下のとおり吸収分割契約（以下「本契約」という。）を締結する。

第 1 条（本吸収分割）

コマツは、本契約の規定に従って、吸収分割の方法により、コマツが行っているスマートコンストラクション事業（以下「本事業」という。）に関して有する第 3 条第 1 項に定める権利義務を LL に承継させ、LL はこれを承継する。

第 2 条（当事者の商号及び住所）

コマツ及び LL の商号及び住所は、次に掲げるとおりである。

（コマツ）吸収分割会社

商号：株式会社小松製作所

住所：東京都港区赤坂二丁目 3 番 6 号

（LL）吸収分割承継会社

商号：株式会社ランドログ

住所：東京都港区芝大門二丁目 11 番 8 号

第 3 条（本吸収分割により承継する権利義務）

1. LL が本吸収分割によりコマツから承継する資産、債務、契約その他の権利義務（以下「承継対象権利義務」という。）は、別紙「承継対象権利義務明細表」記載のとおりとする。なお、権利義務の移転につき関係官庁その他の関係者の許認可その他承諾等を要するものについては、本効力発生日（第 6 条に定義する。以下同じ。）までに当該許認可その他承諾等が得られることを条件として承継する。
2. 第 1 条及び前項に基づき LL がコマツから承継する債務として別紙「承継対象権利義務明細表」に明記されたものについては、本効力発生日において、LL が免責的にこれを引き受ける。コマツは、当該承継する債務について履行その他の負担をしたとき（会社法第 759 条第 2 項に基づき履行その他の負担をしたときを含むがこれに限られない。）は、LL に対してその負担の全額について求償することができる。

第 4 条（本吸収分割の対価）

LL は、本吸収分割に際して、承継対象権利義務に代わり、普通株式 26,460 株を発行し、

そのすべてをコマツに対して割当交付する。

第5条（増加する資本金及び準備金の額）

本吸収分割により変動するLLの資本金及び準備金の額については、会社計算規則第37条又は第38条に定めるところに従ってLLが別途定める。

第6条（効力発生日）

本吸収分割がその効力を生ずる日（以下「**本効力発生日**」という。）は、2021年7月1日とする。但し、本吸収分割の手続の進行上の必要性その他の事由により必要がある場合には、コマツ及びLLは協議の上合意することにより、本効力発生日を変更することができる。

第7条（競業避止義務）

コマツは、本効力発生日以降においても、本事業に関し、会社法第21条に基づく競業避止義務を負わない。

第8条（本吸収分割の承認）

コマツ及びLLは、本効力発生日の前日までに、それぞれ本契約及び本吸収分割に必要な事項に関する機関決定（会社法第319条第1項に基づき株主総会の決議があったものとみなされる場合及び会社法第370条に基づき取締役会の決議があったものとみなされる場合を含む。）を得る。

第9条（本吸収分割の条件の変更及び本契約の解除）

本契約の締結日から本効力発生日に至るまでの間において、天災地変その他の事由により本吸収分割の実行に重大な支障となる事態が生じた場合は、コマツ及びLLは協議の上合意することにより、本吸収分割の条件その他本契約の内容を変更し、又は本契約を解除することができる。

第10条（協議事項）

本契約に定めのない事項及び本契約の条項に関して疑義が生じた場合には、本契約の趣旨及び信義誠実の原則に従い、コマツ及びLLが協議の上これを解決する。

（以下本頁余白）

本契約の締結を証するため、本契約書2通を作成し、各当事者がそれぞれ署名又は記名押印の上、各1通を保有する。

2021年5月11日

コマツ:　　東京都港区赤坂二丁目3番6号
株式会社小松製作所
代表取締役社長
小川　啓之

LL　　東京都港区芝大門二丁目11番8号
株式会社ランドログ
代表取締役社長
井川　甲作

別紙

承継対象権利義務明細表

本効力発生日においてコマツからLLに承継される権利義務は、本効力発生日の前日の終了時（以下「**基準時**」という。）における次に定めるコマツの権利義務とする。

(1) **別添(1)「承継ソフトウェア」**に掲げるソフトウェア資産（当該ソフトウェアに係る著作権（著作権法27条及び28条に定める権利を含む。）を含む。以下同じ。）及び2021年3月31日以降基準時までの間に本事業のみのために開発され、基準時においてコマツが本事業のみのために保有するソフトウェア資産（疑義を避けるために付言すると、本事業以外の事業にも関連する、又は本事業以外の事業のために使用が予定されているソフトウェア資産を除く。）並びにこれらのソフトウェア資産のみに関連してコマツが保有するノウハウ（疑義を避けるために付言すると、本事業以外の事業にも関連する、又は本事業以外の事業のために使用が予定されているノウハウを除く。）

(2) **別添(2)「承継契約」**に掲げる契約に基づく一切の権利義務

(3) 現金　3億円

(4) **別添(4)「承継有形固定資産」**に掲げるシステムを構成する機器、物品その他の有形固定資産

(5) **別添(5)「承継棚卸資産」**に掲げる棚卸資産

別添(1)

承継ソフトウェア

1. 現行スマコンに関するソフトウェア資産

以下のソフトウェア資産（詳細はコマツの「固定資産減価償却台帳 202006(現スマコン)」に記載のとおり。）

No.	識別No.	現行 SC	DXSC	資産名
1	5	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect 機能改善追加（国内 KAC）
2	16	サポート	サポート	SC サポートセンタ用ナレッジシステム
3	38	PF(LL)	PF	(KomConnect)OracleDB ライセンス購入
4	51	SC アプリ	SC アプリ	プレチェック機能追加等の開発
5	53	SC アプリ	SC アプリ	プレチェック棄却点除去機能追加
6	54	サポート	サポート	(KomConnect)KINDS･KOMPAS 連携機能開発
7	55	TMS	SC Fleet	ダンプマッチング機能 STEP2 要件定義
8	56	TMS	SC Fleet	ダンプマッチング機能 STEP2 開発
9	68	TMS	SC Fleet	ダンプマッチング機能 STEP3 要件定義
10	73	サポート	サポート	(KomCo)KINDS データ他連携更新ロジック変更
11	76	TMS	SC Fleet	【P スマコン】ペイロード用ビューア開発
12	77	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】ﾌﾟﾚﾁｪｯｸﾂｰﾙ舗装工対応
13	82	TMS	SC Fleet	P スマ_動態管理とトラックスケールの連携
14	84	サポート	サポート	P スマ_KINDS から KOMPAS への変更対応
15	86	TMS	SC Fleet	【P スマコン】ペイロード用ビューアの改修
16	87	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】土量計算エンジン開発 Phase1

No.	識別No.	現行SC	DXSC	資産名
17	101	TMS	SC Fleet	【P スマコン】ﾍﾟｲﾛｰﾄﾞｱﾌﾟﾘ利用規約表示対応
18	107	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】土量計算エンジン開発 Phase0-1
19	108	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】土量計算エンジン開発 Phase0-2
20	109	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】土量計算エンジン開発 Phase2(3月分)
21	110	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】土量計算エンジン開発 Phase2(5月分)
22	113	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】出来形ﾁｪｯｸﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑﾃﾞｰﾀ移行
23	124	TMS	SC Fleet	【P スマコン】ペイロードアプリの機能追加
24	128	As-Build	As-Build	【P スマコン】Asbuilt 初期現況新ﾌｫｰﾏｯﾄ対応
25	129	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】土量計算ｴﾝｼﾞﾝ開発 Phase3 (4 月
26	130	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】土量計算ｴﾝｼﾞﾝ開発 Phase3(6 月
27	141	KomEye	KomEye	【P スマコン】ｽﾃｶﾒ画像へ AR 表示ｱﾌﾟﾘ Phase0
28	142	KomEye	KomEye	【P スマコン】ｽﾃｶﾒ画像へ AR 表示ｱﾌﾟﾘ Phase1
29	146	TMS	SC Fleet	【P スマコン】TV トレーサビリティ機能追加
30	147	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】PayloadMonitor 新機能 iOS 対応
31	148	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】ﾌﾟﾚﾁｪｯｸﾂｰﾙ新 iCon 基準対応
32	150	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】PayloadMonitor 新機能 Android
33	151	KomEye	KomEye	【P スマコン】「KomEye_AR」 量産折込対応
34	153	KomEye	KomEye	【P スマコン】KomEyeAR のステカメ個体差補正対応
35	154	サポート	サポート	【P スマコン】ｽﾏｺﾝﾅﾚｯｼﾞ機番台帳連携部改修

No.	識別No.	現行SC	DXSC	資産名
36	155	KomEye	KomEye	【P スマコン】KomEyeSupport ﾗﾝﾄﾞﾛｸﾞ IDM 対応
37	156	TMS	SC Fleet	【P スマコン】TRUCKVISION LL 移行対応
38	159	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】土量 Eng 開発ﾌｪｰｽﾞ 2(3 月追加分
39	160	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】土量 Eng 開発ﾌｪｰｽﾞ 2(5 月追加分
40	161	KomEye	KomEye	【P スマコン】KomEyeAR アプリ IDM 移管対応
41	168	TMS	SC Fleet	【P スマコン】TRUCKVISION グローバル対応
42	173	SC アプリ(PF)	PF	【P スマコン】他システム連携用公開 WebAPI 開発
43	175	As-Build	As-Build	【P スマコン】AsBuild API 改修（obj 形式）
44	176	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】現行 SC 統合、新 SC 機能拡充
45	178	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】出来形ﾁｪｯｸ LandXML 取込み
46	180	As-Build	As-Build	【P スマコン】AsBuild_64Bit 対応他
47	181	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】空間管理機能高速化対応
48	183	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】水平較差符号判断高度化改修
49	184	サポート	サポート	【P スマコン】ｻﾎﾟｾﾝｼｽﾃﾑ再構築 STEP1
50	185	As-Build	As-Build	【スマコン】AsBuilt クエリ OBJ 対応版の性能改善
1	a	SC アプリ	SC アプリ	ソフトウェア（償却費）　4 月
2	b	SC アプ	SC アプ	ソフトウェア（償却費）　5 月

No.	識別No.	現行SC	DXSC	資産名
		リ	リ	
3	c	SC アプリ	SC アプリ	ソフトウェア（償却費）　9月
5	1	SC アプリ	SC アプリ	【KomConnect】いつもNAVI
6	4	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect機能改善追加（国内KAC）
7	10	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect
8	13	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect
9	17	As-Build	As-Build	KomConnect　SiteLink機能移植
10	18	As-Build	As-Build	KomConnect　SiteLink機能移植
11	19	As-Build	As-Build	KomConnect　SiteLink機能移植
12	20	As-Build	As-Build	KomConnect　SiteLink機能移植
13	21	As-Build	As-Build	Sitelink機能移植
14	22	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect機能改善・追加（資産管理機能）
15	23	SC アプリ	SC アプリ	スマホアプリKomChallenge
16	24	SC アプリ	SC アプリ	腕自慢アプリ試験研究費転用分
17	25	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect　Judge5機能追加の開発
18	26	リモートサポート	SC Remote	KomConnect ICT建機のリモート管理機能
20	28	SC アプ	SC アプ	KomConnect FCS システム改善 7月

No.	識別No.	現行SC	DXSC	資産名
		リ	リ	
21	29	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect FCS システム改善 8月
22	30	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect FCS システム改善 9月
23	31	TMS	SC Fleet	KomConnect ダンプマッチングアプリ開発
24	32	SC アプリ	SC アプリ	スマホアプリ KomChallenge
25	33	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect リオプラス改善機能追加
26	35	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect 福井 システム機能追加
27	36	PF(LL)	PF	(Komconnect)Zuora 導入 7 月
28	37	PF(LL)	PF	(Komconnect)Zuora 導入 8 月
29	40	SC アプリ	SC アプリ	（KomConnect） コムチャレンジ機能追加
30	41	PF(LL)	PF	(KomConnect)クレジットカード決済対応
31	43	SC アプリ	SC アプリ	(KomConnect)JudGe5 サービスシステム改修
32	44	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect FCS　4 月本番移行機能群
33	45	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect FCS　4 月本番移行機能群
34	46	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect FCS　4 月本番移行機能群
35	47	SC アプリ	SC アプリ	（KomConnect） 2016 下期 3 月リリース分
36	48	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect FCS　4 月本番移行機能群
37	49	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect FCS　4 月本番移行機能群
38	50	SC アプ	SC アプ	（KomConnect） 2016 下期 2 月リリース分

No.	識別No.	現行SC	DXSC	資産名
		リ	リ	
39	52	リモートサポート	SC Remote	KomConnect 建機パネル Remote_SHA256 対応
40	58	SC アプリ	SC アプリ	(KomConnect)RealTimeAsBuilt 機能の開発
41	61	PF(LL)	PF	KomConnect 口座振替処理連携（ソフト）
42	62	PF(LL)	PF	KomConnect 口座振替処理連携（ハード）
43	63	SC アプリ	SC アプリ	(KomConnect)施工計画ツール Phase 1
44	64	SC アプリ	SC アプリ	(KomConnect)施工計画ツール Phase 2
45	65	SC アプリ	SC アプリ	(KomConnect)施工計画ツール Phase3
46	66	SC アプリ	SC アプリ	KomConnect 埋設管芯線化及びブロック分割
47	67	SC アプリ	SC アプリ	(KomConnect)施工計画ツール Phase4
48	69	SC アプリ	SC アプリ	(KomConnect)2016 下期長前リリース 1
49	70	SC アプリ	SC アプリ	(KomConnect)2016 下期長前リリース 2
50	71	SC アプリ	SC アプリ	(KomConnect)2016 下期長前リリース 3
51	72	SC アプリ	SC アプリ	(KomConnect)2016 下期長前リリース 4
52	74	SC アプリ	SC アプリ	【Pスマコン】2017 上期 4 月,5 月開発分
53	75	サポート	サポート	(P スマ) コールセンタシステムの機能追加
54	80	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】施工計画ツール Phase5
55	81	SC アプ	PF	【P スマコン】LINE による現場連携ツール

No	識別No	現行SC	DXSC	資産名
		リ(PF)		
56	85	SC アプリ	SC アプリ	【Pスマコン】2017 上期 5 月,6 月リリース分
57	88	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】LINE 側システムの改修
58	89	SC アプリ	SC アプリ	【Pスマコン】2017 上期 7 月、8 月リリース分
59	90	SC アプリ	SC アプリ	【Pスマコン】2017 上期長前分 1
60	91	SC アプリ	SC アプリ	【Pスマコン】2017 上期長前分 2
61	92	SC アプリ	SC アプリ	【Pスマコン】2017 上期長前分 3
62	93	SC アプリ	SC アプリ	【Pスマコン】2017 上期長前分 4
63	94	SC アプリ	SC アプリ	【Pスマコン】2017 上期長前分 5
64	95	SC アプリ	SC アプリ	【Pスマコン】2017 上期長前分 6
65	96	SC アプリ	SC アプリ	【Pスマコン】2017 上期長前分 7
66	97	SC アプリ	SC アプリ	【Pスマコン】2017 上期長前分 8
67	99	SC アプリ	SC アプリ	【Pスマコン】2017 上期 9 月リリース分
68	100	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注リリース分
69	102	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】デザインフェーズ 1-1(基本機能部)
70	103	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】デザインフェーズ 1-2(応用機能部)
71	104	SC アプ	SC アプ	【P スマコン】実装フェーズ 2-1(基本機能部)

No	識別No	現行SC	DXSC	資産名
		リ	リ	
72	105	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】実装フェーズ 2-2(応用機能部)
73	106	SC アプリ(PF)	PF	【P スマコン】API 接続フェーズ
74	111	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】海外シーディング結果の展開対応
75	112	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】埋設物プログラム DBMS 変更
76	114	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 1
77	115	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 2
78	116	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 3
79	117	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 4
80	118	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 5
81	119	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 6
82	120	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 7
83	121	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 8
84	122	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 9
85	123	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 10
86	125	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】プロジェクション機能開発
87	126	SC アプ	SC アプ	【P スマコン】建機向けﾀﾌﾞﾚｯﾄｱﾌﾟﾘ改修

No.	識別No.	現行SCリ	DXSCリ	資産名
88	127	TMS	SC Fleet	【P スマコン】TRUCKVISION 課金機能開発
89	131	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年 3 月ﾘﾘｰｽ(納入)分
90	132	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 2 リリース分
91	133	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 3 リリース分
92	134	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 4 リリース分
93	135	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 5 リリース分
94	136	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 6 リリース分
95	137	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 7 リリース分
96	138	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 8 リリース分
97	139	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年 10 月発注長前 10 リリース分
98	140	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2017 年度下期長前 11
99	145-1	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q1 リリース分
100	145-2	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q1 長前 1
101	149	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】埋設物管理座標変換機能追加
102	152	SC アプリ(PF)	PF	【P スマコン】LINE ｱﾌﾟﾘﾗﾝﾄﾞﾛｸﾞ認証対応
103	157-1	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q2 リリース分

No.	識別No.	現行SC	DXSC	資産名
104	157-2	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q2 長前 1
105	157-3	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q2 長前 2
106	157-4	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q2 長前 3
107	158	SC アプリ(PF)	PF	【P スマコン】新ｱｰｷﾃｸﾁｬ検討開発 Phase1
108	162-1	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS18 年度 Q3_17 下長前 11,18Q1 長前 1 ﾘﾘｰｽ
109	162-2	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q3_2018 年度 Q2 長前 1 リリース
110	162-3	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q3_2018 年度 Q2 長前 3 リリース
111	162-4	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q3_リリース
112	162-5	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q3_長前 1
113	162-6	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q3_長前 2
114	162-7	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q3_長前 3
115	162-8	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q3_長前 4
116	162-9	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q3_長前 5
117	163	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】実績原単位自動解析アプリ開発 Phase1
118	164	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】実績原単位自動解析アプリ開発 Phase1
119	165	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】土量計算,3Dﾋﾞｭｰｱ機能強化

No.	識別 No.	現行 SC	DXSC	資産名
120	166	SC アプリ(PF)	PF	【P スマコン】新ｱｰｷﾃｸﾁｬ検討開発 Phase2
121	167	SC アプリ(PF)	PF	【P スマコン】新ｱｰｷﾃｸﾁｬ検討開発 Phase2(ｻｲﾄﾌｫｰﾃﾞｨｰ)
122	169-1	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q2 長前 2,Q3 長前 1 リリース
123	169-2	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q3_長前 2 リリース
124	169-3	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q3_長前 3 リリース
125	169-4	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q3_長前 4 リリース
126	169-5	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q3_長前 5 リリース
127	169-6	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2018 年度 Q4 リリース
128	170	TMS	SC Fleet	【P スマコン】新 DB 現行機能取込み
129	171	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2019 年度 Q1 リリース
130	172	TMS	SC Fleet	【P スマコン】新 DB 周辺機能の刷新開発
131	174	サポート	サポート	【P スマコン】コマツ 8F NURO 回線引き込み
132	177	サポート	サポート	【P スマコン】ｻﾎﾟｾﾝｼｽﾃﾑ再構築 STEP1
133	179	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2019 年度 Q3 リリース分
134	182	SC アプリ	SC アプリ	【P スマコン】FCS2019 年度 Q4 リリース分
135	188	SC アプリ	SC アプリ	i-Construction 新規基準対応　Phase1
136	189	SC アプリ	SC アプリ	i-Construction 新規基準対応　Phase2

No.	識別No.	現行SC	DXSC	資産名
137	190	SC アプリ	SC アプリ	タブレット/スマホアプリケーション　追加改修
138	186	サポート	サポート	サポートセンタ問合せ管理システム_改善改修対応　STEP1
139	192	サポート	サポート	サポートセンタ問合せ管理システム_改善改修対応　STEP2

2.　DXスマコンに関するソフトウェア

以下のソフトウェア資産（詳細はコマツの「固定資産減価償却台帳202006(DXスマコン)」に記載のとおり。）

(1) DXスマコンFY19開発

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
1	SC Dashboard	３Ｄ＆２Ｄビューワーアプリおよび３Ｄデータベース基本設計および基盤構築	1	３Ｄ＆２Ｄビューワーアプリおよび３Ｄデータベース基本設計
2	SC Dashboard	３Ｄ＆２Ｄビューワーアプリおよび３Ｄデータベース基本設計および基盤構築	2	３Ｄ＆２Ｄビューワーアプリおよび３Ｄデータベース基盤構築
3	SC Dashboard	３Ｄ＆２Ｄビューワーアプリおよび３Ｄデータベース基本設計および基盤構築	3	３Ｄ＆２Ｄビューワーアプリおよび３Ｄデータベース構築・導入
5	SC Dashboard	３Ｄ＆２Ｄビューワーアプリおよび３Ｄデータベース拡張機能開発	5	３Ｄ＆２Ｄビューワーアプリ追加開発
7	SC Dashboard	３Ｄ＆２Ｄビューワーアプリおよび３Ｄデータベース拡張機能開発	7	３Ｄ＆２Ｄビューワーアプリ追加開発

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
8	SC Dashboard	３Ｄ＆２Ｄビューワーアプリおよび３Ｄデータベース拡張機能開発	8	スマコンアプリ機能実装開発
9	SC Fleet	位置管理データーベース基本設計および基本構築および各種位置情報可視化	1	位置情報ﾃﾞｰﾀベース基本設計および基本開発
10	SC Fleet	位置管理データーベース基本設計および基本構築および各種位置情報可視化	2	経営者向けダッシュボード（位置情報含む）開発
11	SC Fleet	位置管理データーベース基本設計および基本構築および各種位置情報可視化	3	経営者向けダッシュボード（位置情報含む）開発#２
12	プラットフォーム 他	ID 管理、サブスクリプションおよびグローバル対応	1	プラットフォーム AWS 移行
13	プラットフォーム 他	ID 管理、サブスクリプションおよびグローバル対応	2	スマコン現場管理の次世代 PF 移管
14	SC Field / SC AR	建設現場　作業員レポートシステム（無料版/有料版）	1	作業員レポートシステム
15	SC Field / SC AR	建設現場　作業員レポートシステム（無料版/有料版）	2	作業員レポートシステム(AR 機能)
16	SC Field / SC AR	建設現場　作業員レポートシステム（無料版/有料版）	3	作業員レポートシステム（追加機能）
17	SC Field / SC AR	建設現場　作業員レポートシステム（無料版/有料版）	4	AR 機能追加実装

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
18	SC Field / SC AR	建設現場　作業員レポートシステム（無料版/有料版）	5	作業員レポートシステム（追加機能）#2
19	SC Field / SC AR	建設現場　作業員レポートシステム（無料版/有料版）	6	作業員レポートシステム（追加機能）#2
20	SC Field / SC AR	建設現場　作業員レポートシステム（無料版/有料版）	7	作業員レポートシステム（追加機能）#2
21	SC Field / SC AR	建設現場　作業員レポートシステム（無料版/有料版）	8	作業員レポートシステム（追加機能）#2
22	SC Field / SC AR	建設現場　作業員レポートシステム（無料版/有料版）	9	作業員レポートシステム（追加機能）#2
23	SC Field / SC AR	建設現場　作業員レポートシステム（無料版/有料版）	10	作業員レポートシステム（追加機能）#2
24	SC Fleet	TRUCKVISION　追加開発費用	4	TMS（旧 TruckVison）追加開発
25	SC Fleet	TRUCKVISION　追加開発費用	5	TMS（旧 TruckVison）向け位置情報デバイス認証対応
26	SC Fleet	TRUCKVISION　追加開発費用	6	TMS（旧 TruckVison）追加開発２＆位置情報 DB 切替
27	SC Fleet	TRUCKVISION　追加開発費用	7	スマコン現場管理の次世代 PF 移管(TMS 対応)
28	SC Fleet	TRUCKVISION　追加開発費用	8	TMS（旧 TruckVison）向け位置情報デバイスモック製作
29	SC Retrofit	普及版 3D-MG アプリおよび As-Built サーバ構築	1	3D-MG アプリおよび As-Built サーバ構築
30	SC Retrofit	普及版 3D-MG アプリおよび As-Built サーバ構築	2	地形データタイル化（地形データ読み込み高速化対応）

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
31	SC Retrofit	普及版 3D-MG アプリおよびAs-Built サーバ構築	3	3D-MG ペイロードメータ モニタシステム開発
32	SC Retrofit	普及版 3D-MG アプリおよびAs-Built サーバ構築	4	3D-MG アプリおよび As-Built サーバ構築 フェーズ2
33	プラットフォーム 他	Everyday Camera（現場カメラAi解析 Apps）	3	
34	SC Edge	Everyday Drone 追加開発費用	1	次世代 EdgeBox 開発
35	SC Retrofit	ローラ転圧管理システム開発費用	5	転圧管理タブレットアプリ開発 #1
36	SC Simulation	施工計画シミュレーション	1	施工計画シミュレーション開発（稼働率・搬送・予実差分析）
37	SC Simulation	施工計画シミュレーション	2	施工計画ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ開発（建機稼働実績情報(CAN 推定等)DB 構築）
38	SC Simulation	施工計画シミュレーション	3	設計支援 1
39	SC Simulation	施工計画シミュレーション	4	製造計画最適化開発 アセスメント phase
40	SC Simulation	施工計画シミュレーション	5	造成工事施工計画自動作成への強化学習/最適化手法適応開発 工区分割改善&サービス開発 phase1
41	SC Simulation	施工計画シミュレーション	6	製造計画最適化開発 AI 開発 phase1
42	SC Simulation	施工計画シミュレーション	7	製造計画最適化開発 AI 開発 phase2

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
43	SC Simulation	施工計画シミュレーション	8	造成工事施工計画自動作成への強化学習/最適化手法適応開発 工事順序検討 phase1
44	SC Simulation	施工計画シミュレーション	9	造成工事施工計画自動作成への強化学習/最適化手法適応開発 工区内順序検討 phase1
45	SC Simulation	施工計画シミュレーション	10	造成工事施工計画自動作成への強化学習/最適化手法適応開発 工事順序検討 phase2
46	SC Simulation	施工計画シミュレーション	11	製造計画最適化開発 システム開発 phase
47	SC Simulation	施工計画シミュレーション	12	施工パターン解析 AI（最適工区分割）
48	SC Simulation	施工計画シミュレーション	13	施工パターン解析 AI（類似現場 AI 解析）
49	SC Simulation	施工計画シミュレーション	14	施工パターン解析 AI（類似現場 AI 解析）
50	SC Simulation	施工計画シミュレーション	15	施工パターン解析 AI（類似現場 AI 解析）
51	SC Simulation	施工計画シミュレーション	16	運土シミュレーション
52	SC Simulation	施工計画シミュレーション	17	運土シミュレーション
53	SC Simulation	施工計画シミュレーション	18	運土シミュレーション

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
54	SC Simulation	施工計画シミュレーション	19	施工計画ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ開発（建機稼働実績情報(CAN 推定等)データ蓄積・見える化）
55	SC Simulation	施工計画シミュレーション	20	施工計画ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ開発（建機稼働実績情報(CAN 推定等)データ蓄積・見える化）
56	SC Simulation	施工計画シミュレーション	21	施工計画ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ開発（建機稼働実績情報(CAN 推定等)データ蓄積・見える化）
57-1	SC Simulation	施工計画シミュレーション	22-1	【SC 戦略】SC_Sim_CAN 推論 DB 構築ペイロード API
57-2	SC Simulation	施工計画シミュレーション	22-2	【SC 戦略】HE 版コマツエッジ AWS データ転送
57-3	SC Simulation	施工計画シミュレーション	22-3	【SC 戦略】WL 版コマツエッジ AWS データ転送
58	SC Simulation	施工計画シミュレーション	23	施工計画シミュレーション開発（稼働率・搬送・予実差分析）#2
59	SC Simulation	施工計画シミュレーション	24	施工計画シミュレーション開発（稼働率・搬送・予実差分析）#3
60	SC Simulation	施工計画シミュレーション	25	施工計画シミュレーションの開発（工区間土運搬最適化構築）
61	SC Simulation	施工計画シミュレーション	26	予算・原価管理ベース機能/Indeed 連携/フリート管理
62	SC Remote	スマコン Apps 現地化（欧州版）	1	後付け MG モニターへのリモート接続機能開発（Step1）

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
63	プラットフォーム 他	サポートセンタナレッジ FAQ サイト構築（外部設計）	4	
64	SC Design	3D データ作成依頼フローシステム（設計）	1	
65	SC Design	3D データ作成依頼フローシステム（開発）	2	
66	プラットフォーム 他	スタイルガイド策定	5	
67	プラットフォーム 他	スタイルガイド策定	6	
68	プラットフォーム 他	スタイルガイド策定	7	
69	プラットフォーム 他	ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ動画制作	8	
70	プラットフォーム 他	スマコン DX ポータル(提供ｿﾘｭｰｼｮﾝ選択機能）＃1	9	
71	プラットフォーム 他	スマコン DX ポータル(提供ｿﾘｭｰｼｮﾝ選択機能）＃1	10	
72	SC Simulation	機労材マッチングサイト構築	27	
73	プラットフォーム 他	LANDLOG ソフトウェア資産のコマツ移管	11	

(2) DX スマコン FY20 開発

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
1	SC Dashbord	3D 地形ビューア	1	機能要件設計(1Q)
2	SC Dashbord	計測ビューア	2	機能要件設計(2Q)

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
3	SC Dashbord	機労材コスト分析	3	バックエンド開発
4	SC Dashbord		4	地形ビューア（LANDLOG 用）追加開発
76	SC Dashbord		11	地形ビューア（LANDLOG 用）追加開発#2
5	SC Dashbord		5	AR 機能製品版開発
6	SC Dashbord		6	機能要件設計(3Q)
7	SC Dashbord		7	機能要件設計(4Q)
8	SC Dashbord		8	車両共通化対応 API
9	SC Dashbord		9	バックエンド API 開発 2
10	SC Dashbord		10	EDD 用フォルダ連携
11	SC Design	3D 作図（CAD）	1	DX センター向け CAD 作図依頼受付システム(設計)
12	SC Design	DX ｾﾝﾀｰ向け機能	2	DX センター向け CAD 作図依頼受付システム(開発#1)
65	SC Design	DX ｾﾝﾀｰ向け機能	6	DX センター向け CAD 作図依頼受付システム(開発#2)
16	SC Simulation	施工計画シミュレーション	1	機能要件設計（土配・手順領域）
17	SC Simulation	機労材配置シミュレーション	2	機能要件設計（AI による類似施工現場識別領域）
18	SC Simulation	TIN 生成	3	機能要件設計２Q（施工手順）

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
66	SC Simulation		11	法面考慮設計および UI 改善
67	SC Simulation		12	AI活用　造成工事施工計画自動生成＃1
68	SC Simulation		13	AI活用　造成工事施工計画自動生成＃2
69	SC Simulation		14	造成工事における配車計画自動生成#1
70	SC Simulation		15	造成工事における配車計画自動生成#1
21-1	SC Simulation		6-1	レトロフィットからのデータ作業解析
21-2	SC Simulation		6-2	レトロフィットからのデータ作業解析
108	SC Simulation		16	作業分類モニタリング機能のデータ取得周期改修
22	SC Simulation		7	車両共通化 API
23	SC Simulation		8	機能要件設計 3Q（施工手順）
24	SC Simulation		9	機能要件設計 4Q（施工手順）

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
25	SC Simulation		10	類似現場探索 AI 分析基盤構築
26	SC Fleet	建機・ダンプ稼働ビューア	1	Lite 版(SC Fleet Lite)開発他　追加開発
71	SC Fleet		9	位置情報 DB 追加開発（写真保存 等）
72	SC Fleet		10	専用デバイスによる積込みカウント対応
73	SC Fleet		11	アプリ追加対応（写真保存、レポート、要望対応）
74	SC Fleet		12	アプリ追加対応（要望対応）#2
29-1	SC Fleet		4-1	
29-2	SC Fleet		4-2	
29-3	SC Fleet		4-3	
29-4	SC Fleet		4-4	
30	SC Fleet		5	SC Simulation 連携（稼働状況・作業分類）
31	SC Fleet		6	車両共通化 API
75	SC Fleet		13	アセットマネージメント追加要件定義/小改善
77	SC Fleet		15	ペイロード建機簡易登録機能
78	SC Fleet		16	音声読み上げ永久ライセンス購入 Micro SDK(iOS,Android)
79	SC Fleet		17	音声読み上げ永久ライセンス購入　組込ライセンス
34	SC Insight	経営者用ダッシュボード	1	各種データ連携開発

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
36	SC Field / SC AR	電子日報	1	機能要件設計
37	SC Field / SC AR	将来のタスクを労務に送信	2	機能要件設計（２Q）
38	SC Field / SC AR		3	機能要件設計（3Q）
39	SC Field / SC AR		4	機能要件設計（4Q）
40-1	SC Field / SC AR		5-1	【ＳＣ戦略】作業員レポートシステム２０１１
40-2	SC Field / SC AR		5-2	【ＳＣ戦略】作業員レポートシステム２０１２
40-3	SC Field / SC AR		5-3	【ＳＣ戦略】作業員レポートシステム２１０１
40-4	SC Field / SC AR		5-4	【ＳＣ戦略】作業員レポートシステム２１０２
40-5	SC Field / SC AR		5-5	【ＳＣ戦略】作業員レポートシステム２１０３
41	SC Remote	建機ﾓﾆﾀｰﾘﾓｰﾄｱｸｾｽ	1	機能要望対応追加開発(エンジン側)
42	SC Remote	完成地形データ送信	2	機能要望対応追加開発(フロント側)
43	SC Remote		3	
44-1	SC Remote		4-1	【SC 戦略】AI-OCR 原価管理機能開発 1
44-2	SC Remote		4-2	【SC 戦略】AI-OCR 開発# 1
80	SC Remote		6	OCR 用サーバ構築
81	SC Remote		7	課金対応
82	SC Remote		8	ANDROID 10 対応

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
46	SC Retrofit	ﾚﾄﾛﾌｨｯﾄｷｯﾄ（サーバ側機能）	1	追加機能開発（UI 改善、機能改善）
47	SC Retrofit	建機ｶﾞｲﾀﾞﾝｽﾋﾞｭｰｱ	2	チルトバケット対応
48	SC Retrofit	建機ｶﾞｲﾀﾞﾝｽﾋﾞｭｰｱ	3	転圧アプリ（上期）
83	SC Retrofit		9	(3DMG)タブレットアプリ開発（STEP4）（キャリブ画面/簡易設計面等）
84	SC Retrofit		10	(3DMG)タブレットアプリ開発（STEP5）
85	SC Retrofit		11	3D-MG（コントローラ側）追加開発（転圧対応）
86	SC Retrofit		12	転圧アプリ（下期）#4
52	SC Retrofit		7	Web 側機能　管理機能追加開発
87	SC Retrofit		13	Web 側機能（下期）
88	SC Retrofit		14	3D-MG（コントローラ側）追加開発#1
89	SC Retrofit		15	SC Rover 向けタブレットアプリ改修
90	SC Retrofit		16	3D-MG（コントローラ側）追加開発（IMU 値出力対応）
91	SC Retrofit		17	3D-MG（コントローラ側）追加開発、FW 書換アプリ
92	SC Retrofit		18	3D-MG（コントローラ側）追加開発（SC ROVER 海外対応）
93	SC Retrofit		19	Ntirp サーバ改善(スケーラブル対応、ログ出力対応)

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
				インフラ環境構築
94	SC Retrofit		20	Ntirp サーバ改善(スケーラブル対応、ログ出力対応) Phase1
95	SC Retrofit		21	Ntirp サーバ改善(スケーラブル対応、ログ出力対応) Phase2
96	SC Retrofit		22	デバイス管理用データベース&UI(KINTONE)開発
97	SC Retrofit		23	SC アプリへの 3D-MG As-Built 連携
98	SC Retrofit		24	SC Rover 向け DX スマコン PF 連携 API 開発
56	プラットフォーム 他	プラットフォーム高度化	1	他ｼｽﾃﾑ(KAC:MyKomatsu) ｱｶｳﾝﾄ連携
57	プラットフォーム 他	その他	2	各種ロゴデザイン
99	プラットフォーム 他		10	DX-Gateway（スマコンポータルメニュー）フロント開発
100	プラットフォーム 他		11	DX-Gateway（スマコンポータルメニュー）バックエンド開発
101	プラットフォーム 他		12	DX-Gateway（スマコンポータルメニュー）バックエンド開発#2
102	プラットフォーム 他		13	DX-Gateway（スマコンポータルメニュー）導入支援
103	プラットフォーム 他		14	DX-Gateway（スマコンポータルメニュー）KAL 版要件定義
104	プラットフ		15	DX-Gateway（スマコンポ

項番	機能名	機能概要	枝番	開発項目
	ォーム 他			ータルメニュー）KAL 版開発フェーズ
105	プラットフォーム 他		16	DX-Gateway 向けサブスクリプション結合テスト
106	プラットフォーム 他		17	現）マーケットプレイス改修（文言、画面構成等）
61	プラットフォーム 他		6	スマコン FAQ システム＃1
62	プラットフォーム 他		7	機労材マッチングサイト開発
63	プラットフォーム 他		8	車両共通化データ移行
64	プラットフォーム 他		9	クラウド環境（ＡＷＳ）リージョン移行(JP→NA)
107	プラットフォーム 他		18	【SC 戦略】MarketPlace 改修

別添(2)

承継契約

No.	締結日	契約書名	当事者名	
1	2011年10月3日	ソフトウェア開発委託基本契約書	コマツ	クオリカ株式会社
2	2015年10月20日	取引基本契約書	コマツ	株式会社マークアイ
3	2017年12月6日	研究開発委託基本契約書	コマツ	株式会社カヤック
4	2018年12月4日	開発業務委託基本契約書	コマツ	株式会社オプティム
5	2019年4月1日	業務委託基本契約書【準委任型】	コマツ	株式会社オプティム
6	2019年6月3日	業務委託基本契約書	コマツ	ギリア株式会社
7	2019年6月11日	開発業務委託基本契約書【請負型】	コマツ	株式会社フレクト
8	2019年7月1日	開発業務委託基本契約書【請負型】	コマツ	マゼランシステムズジャパン株式会社
9	2019年7月16日	開発業務委託基本契約書【請負型】	コマツ	株式会社エヌ・シー・エム
10	2020年6月19日	業務委託基本契約書【準委任型】	コマツ	福島コンピューターシステム株式会社
11	2020年9月1日	開発業務委託基本契約書【請負型】	コマツ	福島コンピューターシステム株式会社
12	2020年9月1日	開発業務委託基本契約書【請負型】	コマツ	株式会社アカサカテック
13	2018年11月28日	同日付注文書に基づく契約	コマツ	株式会社ゼンリンデータコム
14	2019年5月27日	転圧管理システム利用に関する覚書	コマツ	株式会社アカサカテック
15	2019年6月27日	他社サービス利用契約書	コマツ	NRI
16	2020年5月11日	「GPRoller/	コマツ	株式会社アカサカテ

No.	締結日	契約書名	当事者名	
		SmartrollerWEB コンテ ンツ及びサーバ利用料」に関する注文書に基づく契約		ック
17	2020年6月3日	「DEEP READ」利用申込書に基づく契約	コマツ	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
18	2020年6月13日	Optimal サービス提供契約書（サービス名：Cloud IoT OS）【提供態様：オンプレミスOEMサブライセンス】	コマツ	株式会社オプティム
19	2020年6月13日	Cloud IoT OS OEM サブライセンス契約に関する覚書	コマツ	株式会社オプティム
20	2020年6月13日	Optimal Remote サービス提供契約書（オンプレミスライセンス契約）	コマツ	株式会社オプティム
21	2020年7月頃	2020年7月21日付け注文書に基づき発注をした契約	コマツ	福井コンピュータ株式会社
22	2020年8月1日	MSP サービス利用に関する基本契約書	コマツ	株式会社 Colorkrew
23	2020年8月27日	5番の業務委託基本契約書に基づく個別発注書及び個別発注請書	コマツ	株式会社オプティム
24	2020年8月27日	New Relic One-Pro User Annual、New Relic One-Data に関するライセンス契約	コマツ	New Relic 株式会社
25	2020年8月31日	同日付け発注書に基づく契約	コマツ	株式会社フレクト
26	2020年9月14日	同日付け注文書に基づ	コマツ	伊藤忠テクノソリュ

No.	締結日	契約書名	当事者名	
		く契約		ーションズ株式会社 コマツ
27	2020年10月15日	2020年10月12日付け見積書に基づき発注した契約	コマツ	オートデスク株式会社
28	2020年12月頃	2020年12月11日付け注文書に基づき発注した契約	コマツ	キャノンマーケティングジャパン株式会社
29	2020年6月20日	同日付け更新通知書により更新されたNew Relic APM Pro CU Annual、New Relic Insights Pro Annual、New Relic Browser Pro Annual、New Relic Synthetics Pro Annual、New Relic Infrastructure Pro Annualに関するライセンス契約（2020年6月20日付け更新通知書に基づくものを含む。）	コマツ	New Relic株式会社

別添 (4)

承継有形固定資産

資産名称テキスト	取得年/月/日
刃先測定冶具	2018/03/31
測量用ドローン PHANTOM 4 RTK+D-RTK2	2019/01/17
SC ﾚﾄﾛﾌｨｯﾄ ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝﾋﾞﾃﾞｵ	2020/09/29
SC ﾚﾄﾛﾌｨｯﾄ ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝﾋﾞﾃﾞｵ	2020/11/26
パソコン1	2016/05/27
パソコン 2	2016/05/27
Trimble MG ｷｯﾄ	2016/10/27
SC サポートセンタ表示装置	2017/05/02
EverydayDrone EX1528 + ED2054	2019/04/01
EverydayDrone EX1496 + ED2183 美浜	2019/04/01
3DCAD 用ﾉｰﾄ PC	2019/04/26
3DCAD 用ﾉｰﾄ PC	2019/04/25
3DCAD 用ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ PC	2019/05/29
3DCAD 用ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ PC	2019/05/29
3DCAD 用ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ PC	2019/05/29
3DCAD 用ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ PC	2019/05/29
3DCAD 用ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ PC	2019/05/29
写真用ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ PC	2019/05/29
写真用ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ PC	2019/05/29
入室管理システム	2019/08/30
共有スペース AV 機器	2019/08/31
会議室モニター	2019/08/31
受付サインパネル	2019/09/20
受付電話台	2019/09/20
連結デスク	2019/09/20
応接セット	2019/09/20
連結デスク	2019/09/20
EverydayDrone EX1JA1557＋ED1JB2135	2019/10/31
EverydayDrone EX1JA1562＋ED1JB2190	2019/10/31

資産名称テキスト	取得年/月/日
EverydayDrone EX1JA1565＋ED1JB2132	2019/10/31
EverydayDrone EX1JA1567＋ED1JB2153	2019/10/31
EverydayDrone EX1JA1573＋ED1JB2023	2019/10/31
EverydayDrone EX1JA1606＋ED1JB2126	2019/10/31
EverydayDrone EX1JA1609＋ED1JB2138	2019/10/31
EverydayDrone EX1JA1617＋ED1JB2021	2019/10/31
EverydayDrone EX1JA1629＋ED1JB2191	2019/10/31
EverydayDrone EX1JA1660＋ED1JB2123	2019/10/31
SCDX センタ表示装置	2020/04/15
コールセンタ用クラウド型 PBX	2020/05/29
HP DesignJet T1700 PS	2020/08/05
スマコンサポートセンタ用録音機	2020/08/06
データ処理用デスクトップ PC	2020/09/18
データ処理用デスクトップ PC	2020/09/18
データ処理用デスクトップ PC	2020/09/18
データ処理用ノート PC(ELSA)	2020/09/18
データ処理用ノート PC(ELSA)	2020/09/18
データ処理用ノート PC(MSI)	2020/09/18
3D データ作成用 PC	2020/11/09
3D データ作成用 PC	2020/11/09
PhotoScan1	2016/06/07
PhotoScan2	2016/06/07
ArcGIS デスクトップ	2020/08/28
GNSS 干渉モニタユニット(1 台)	2020/06/19
GNSS 干渉モニタユニット(1 台)	2020/06/19
GNSS 干渉モニタユニット(1 台)	2020/06/19
GNSS 干渉モニタユニット(1 台)	2020/06/19
GNSS 干渉モニタユニット(1 台)	2020/06/19
トータルステーション一式(トリンブル製)	2020/08/06
2 周波マルチ GNSS 受信機 IMU セット	2019/09/02
2 周波マルチ GNSS 受信機 IMU セット	2019/09/02
CAD 処理対応端末	2017/09/22
高性能ノートパソコン Panasonic Let's note SV7	2018/11/30

資産名称テキスト	取得年/月/日
マルチビームソナー搭載無人ボート	2021/04/01

別添 (5)

承継棚卸資産

名称
EverydayDrone EX1JA1600 + ED1JB2324
EverydayDrone EX1JA1607 + ED1JB2223
EverydayDrone EX1JA1611 + ED1JB2281
EverydayDrone EX1JA1619 + ED1JB2293
EverydayDrone EX1JA1622 + ED1JB2273
EverydayDrone EX1JA1628 + ED1JB2274
EverydayDrone EX1JA1630 + ED1JB2307
EverydayDrone EX1JA1631 + ED1JB2897
EverydayDrone EX1JA1632 + ED1JB2243
EverydayDrone EX1JA1633 + ED1JB2262
EverydayDrone EX1JA1635 + ED1JB2903
EverydayDrone EX1JA1642 + ED1JB2330
EverydayDrone EX1JA1650 + ED1JB2327
EverydayDrone EX1JA1655 + ED1JB2233
EverydayDrone EX1JA1656 + ED1JB2300
EverydayDrone EX1JA1657 + ED1JB2303
EverydayDrone EX1JA1658 + ED1JB2247
EverydayDrone EX1JA1408 + ED1JB2163
EverydayDrone EX1JA1433 + ED1JB2898
EverydayDrone EX1JA1436 + ED1JB2184
EverydayDrone EX1JA1438 + ED1JB2323
EverydayDrone EX1JA1661 + ED1JB2246
EverydayDrone EX1JA1664 + ED1JB2200
EverydayDrone EX1JA1671 + ED1JB2251
EverydayDrone EX1JA1676 + ED1JB2133
EverydayDrone EX1JA1677 + ED1JB2235
EverydayDrone EX1JA1678 + ED1JB2077
EverydayDrone EX1JA1679 + ED1JB2277
EverydayDrone EX1JA1682 + ED1JB2130
EverydayDrone EX1JA1686 + ED1JB2279

名称
EverydayDrone EX1JA1687 + ED1JB2280
EverydayDrone EX1JA1691 + ED1JB2312
EverydayDrone EX1JA1692 + ED1JB2237
EverydayDrone EX1JA1697 + ED1JB2242
EverydayDrone EX1JA1699 + ED1JB2114
EverydayDrone EX1JA1701 + ED1JB2168
EverydayDrone EX1JA1704 + ED1JB2250
EverydayDrone EX1JA1706 + ED1JB2181
EverydayDrone EX1JA1707 + ED1JB2253
EverydayDrone EX1JA1710 + ED1JB2161
EverydayDrone EX1JA1716 + ED1JB2900
EverydayDrone EX1JA1719 + ED1JB2263
EverydayDrone EX1JA1721 + ED1JB2328
EverydayDrone EX1JA1723 + ED1JB2240
EverydayDrone EX1JA1728 + ED1JB2155
EverydayDrone EX1JA1735 + ED1JB2167
EverydayDrone EX1JA1736 + ED1JB2301
EverydayDrone EX1JA1737 + ED1JB2310
EverydayDrone EX1JA1739 + ED1JB2165
EverydayDrone EX1JA1742 + ED1JB2143

別添２

第　３　期

事 業 報 告

自 2019年 4月 1日

至 2020年 3月31日

株式会社ランドログ

事　業　報　告

〔 自 2019年 4月 1日
　至 2020年 3月31日 〕

1．当社の現況に関する事項

1-1．　事業の経過および成果

今期は、当社の建設生産プロセスへの取り組みが社外に認められ、２０２０年１月に「令和元年度 i-Construction 大賞の国土交通大臣賞」を受賞、２月には、「２０１９年日経優秀製品・サービス賞　最優秀賞　日本経済新聞賞」を（株）小松製作所と共同受賞しました。今後も継続的に活動を進め、市場ニーズを取り込み更なる発展に向け活動を続けて参ります。

営業活動について２０１９年からプラットフォームサービス利用が増加、コマツグループ向け売上が３７３百万円となりました。　また、コマツグループ以外の売上は、主にランドログパートナ会員の増加による会費収入が増え２１百万円となり、合わせて２０１９年度の売上高は３９４百万円、前年に対して３７５百万円増加しました。

前年度から引続き、市場ニーズを取り込むための情報収集、多種多様な建設機械の稼働情報を収集する現場デバイスの実証テストなどの費用がかかりました。一方、投資では、プラットフォーム関連の投資が節目を迎え、次世代プラットフォーム検討が始まり投資を抑制したため、償却費等の費用が抑えられました。そのため、営業利益が１８百万円となりましたが、事務所移転等に伴う営業外費用が発生し、最終当期損失は２百万円になりました。

1-2．財産および損益の状況の推移

	第１期 自 2017年10月 至 2018年 3月	第２期 自 2018年 4月 至 2019年 3月	第３期 自 2019年 4月 至 2020年 3月
売上高　（百万円）	－	１９	３９４
経常利益（百万円） （△は損失）	△６７	△１８７	△１
当期純利益（百万円） （△は損失）	△６８	△１８７	△２
１株当たり当期純利益（円） （△は損失）	△6,８００	△１８,７３７	△２２９
総資産（百万円）	３３９	３８３	３６７
純資産（百万円）	２３１	４４	４２

(注) １株当たり当期純利益（△は損失）は、期中平均発行済株式総数にもとづいて算出しております。

1-3.新型コロナウイルス感染症への対応

現在、国内外において新型コロナウイルス感染拡大により、外出自粛など国民生活に様々な負担が生じております。当社は、プラットフォームサービス等を提供する事業者として、お客様に今後も安心してかつ継続してご利用頂くよう、従業員に対しては自身の健康管理やマスクの常用、アルコール消毒の具備など感染防止を徹底するよう注意喚起や事業体制の整備等に努めております。

また全体的には、テレワークの推奨、Web 会議システムの活用による地域間の移動の抑止や会議の少人数化などの感染拡大防止策に取り組んでおり、加えて在宅勤務や時差出勤を実施しております。

2. 会社役員に関する事項（2020年3月31日現在）

2-1. 取締役および監査役

地　位	氏　名	担当または他の法人等の代表状況など
代表取締役会長	四家千佳史	株式会社小松製作所 執行役員 スマートコンストラクション推進本部長
代表取締役社長	井川甲作	
専務取締役	黒本和憲	株式会社小松製作所 顧問
監査役	堀越健	株式会社小松製作所 執行役員 CFO

注1. 取締役 四家千佳史氏、黒本和憲氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

注2. 監査役 堀越健氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

2-2. 社外役員の主な活動状況

地　位	氏　名	主な活動状況
代表取締役会長	四家 千佳史	当事業年度の取締役会において株式会社小松製作所における豊富な経験から経営全般について必要に応じて発言を行っております。
専務取締役	黒本 和憲	当事業年度の取締役会において株式会社小松製作所における豊富な経験からICTソリューションについて必要に応じて発言を行っております。
監査役	堀越 健	当事業年度の取締役会において株式会社小松製作所における豊富な経験からコンプライアンスおよび経理全般について必要に応じて発言を行っております。

2-3. 責任限定契約に関する事項

当社は定款にもとづき、取締役（業務執行取締役等であるものを除く）及び監査役の責任限定契約に関する規定を設けております。
責任限定契約の内容の概要は、次のとおりであります。

取締役（業務執行取締役等であるものを除く）及び監査役は、本契約の締結日以降、会社法第 423 条第１項に定める損害賠償責任について、その職務を行うにつき、善意でかつ重大な過失がないときは、会社法第425条第１項に定める最低責任限度額を限度として損害賠償責任を負担するものとする。

３．業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議の内容の概要

3-1.内部統制システムに関する基本方針について

会社法（平成１７年(２００５年)法律第８６号）第３６２条第４項第６号及び第５項に基づき、取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制、その他株式会社の業務の適正を確保するために必要なものとして法務省令で定める体制の整備に関し、２０１７年１２月２０日の取締役会において、その基本方針として以下の１２項目につき決議いたしました。

①内部統制に係る基本方針
②取締役の職務の執行に係る情報の保存および管理に関する体制
③損失の危険の管理に関する規程その他の体制
④取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制
⑤取締役および使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制
⑥当該株式会社並びにその親会社及び子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制
⑦監査役がその職務を補助すべき使用人を置く事を求めた場合における当該使用人に関する事項
⑧監査役補助者の取締役からの独立性および当該補助者に対する指示の実効性の確保に関する事項
⑨取締役及び使用人が監査役に報告するための体制その他の監査役への報告に関する体制ならびにその他監査役の監査が実効的に行われる事を確保するための体制
9-1.監査役へ報告した者が該当報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保するための体制
⑩監査役の職務執行に生ずる費用の前払い・償還手続その他職務執行について生ずる費用または債務の処理に係る方針に関する事項
⑪反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方
⑫内部統制の基本方針の運用状況の確認

3-2 内部統制システム運用状況の概要

①内部統制システム全般について
内部統制システムに関する基本方針に基づき、内部統制体制の整備とその適切な運用に努めております。

②取締役の職務執行について
取締役会を７回開催し、取締役会付議基準に基づき経営上の重要事項の決定を行い、
業務執行の報告をしました。また、取締役会では、会社概況、業績見込みを報告しています。
取締役会の記録およびその他稟議書等について、
文書管理の社内規定に基づき、適切に保存、管理しています。

③リスク管理について
取締役会にて情報セキュリティ、コンプライアンスリスクを報告しております。

④コンプライアンスについて
株式会社小松製作所のコンプライアンス室で開催する『コンプライアンス連絡会』に参画し、株式会社小松製作所におけるコンプライアンス考え方及び取り組みをコンプライアンス室と共有しながら、コンプライアンス上の主要なリスクについて予防に努めています。

⑤親会社との関係について
当社は、経営状況、財務状況、その他の経営上の重要事項をステアリングコミッティで、
報告しています。

⑥監査役について
監査役は、四半期毎の取締役会への出席、当社の代表取締役及びその他役員との意見交換等により内部統制システムの整備・運用状況を確認しています。

⑦反社会的勢力排除について
当社は、取引契約書の中に反社会的勢力排除条項を織り込み取引先のチェックを行っています。

第３期 計算書類

自 ２０１９年 4月 1日

至 ２０２０年 3月 31日

貸借対照表
損益計算書
株主資本等変動計算書
個別注記表

株式会社ランドログ

貸 借 対 照 表

（２０２０年 3月 ３１日現在）

（金額単位：千円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	147,553	**流 動 負 債**	325,193
売 掛 金	56,653	短 期 借 入 金	280,517
貯 蔵 品	314	未 払 費 用	25,599
前 払 費 用	1,974	預 り 金	753
前 払 金	88,610	未払法人税等	2,450
		未払消費税等	15,874
固 定 資 産	219,969	**負 債 合 計**	325,193
		純 資 産 の 部	
有形固定資産	7,332		
		株 主 資 本	42,329
工具、器具及び備品	7,332	**資 本 金**	150,000
無形固定資産	212,637	**資 本 剰 余 金**	150,000
ソフトウェア	212,637	資 本 準 備 金	150,000
		利 益 剰 余 金	△ 257,670
		繰越利益剰余金	△ 257,670
		純 資 産 合 計	42,329
資 産 合 計	367,523	**負債･純資産合計**	367,523

損 益 計 算 書

（自 ２０１９年 4月　 1日
至 ２０２０年 3月 ３１日）

（金額単位：千円）

科　　目	金　額	
売　上　高		394,572
売 上 原 価		235,204
売 上 総 利 益		159,367
販売費及び一般管理費		140,674
営 業 利 益		18,693
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	529	
固 定 資 産 廃 却 損	20,056	20,586
経 常 損 失 (△)		△ 1,892
税引前当期純損失 (△)		△ 1,892
法人税、住民税及び事業税	404	
法人税等調整額	－	404
当 期 純 損 失 (△)		△ 2,297

株主資本等変動計算書

（自 ２０１９年 4月　 1日　至 ２０２０年 3月 ３１日）

（金額単位：千円）

	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		
		資　本 準 備 金	繰　越 利　益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	150,000	150,000	△ 255,373	△ 255,373	44,626
当期変動額				0	-
剰余金の配当				0	-
当期純損益			△ 2,297	△ 2,297	△ 2,297
事業年度中の変動額合計	-	-	△ 2,297	△ 2,297	△ 2,297
当期末残高	150,000	150,000	△ 257,670	△ 257,670	42,329

個別注記表

1．重要な会計方針に係る事項に関する注記

1－1.資産の評価基準及び評価方法
(1) たな卸資産
貯蔵品･･･最終仕入原価法

1－2.固定資産の減価償却の方法
(1) 有形固定資産
定額法を採用しております。

主な耐用年数は次の通りです。
建物付属設備　　3年～15年
工具、器具及び備品　　2年～　5年

(2) 無形固定資産
定額法を採用しております。
自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

1－3.その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
(1) 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

2．貸借対照表に関する注記
(1) 有形固定資産の減価償却累計額　　8,664千円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務の金額
短期金銭債権　　48,627千円
短期金銭債務　　295,929千円

3．損益計算書に関する注記
関係会社との取引高
営業取引による取引高
売上高　　340,897千円
仕入高　　235,828千円
営業取引以外の取引高
支払利息　　529千円

4．株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行株式の種類及び発行済み株式総数
普通株式　　10，000株

(2) 配当に関する事項
①当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項
該当事項はありません。

②基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの
該当事項はありません。

5．税効果会計に関する注記
繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(繰延税金資産)	実効税率 30.62%
事業税	626千円
少額資産等	500千円
繰越欠損金	76，977千円
小計	78，104千円
評価性引当額	△78，104千円
繰延税金資産合計	－ 千円

6．金融商品に関する注記

（１）金融商品の状況に関する事項

①金融商品に関する取組方針

当社は、株式会社小松製作所が資金管理を行う、CMS(キャッシュマネジメントサービス)に参加しており資金の預入及び、借入を行っております。資金運用については、短期的な預金に限定し、資金調達については、CMSによる方針であります。

②金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

「（2）金融商品の時価等に関する事項」におけるデリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

（２）金融商品の時価等に関する事項

２０２０年３月３１日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（金額単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
該当なし			-
			-
資産計	-	-	-
①短期借入金	280,517	280,517	-
			-
負債計	280,517	280,517	-

（注１）金融商品の時価の算定方法並びにデリバティブ取引に関する事項

①短期借入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価格にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

7．関連当事者との取引に関する注記

（１）法人主要株主等

（金額単位：千円）

属性	会社等の名称	所在地	資本金	事業内容	議決権等の所有（被所有）割合	関連事業者との関係	取引の内容	取引金額（注1）	科目	期末残高（注1）
法人主要株主等	株式会社小松製作所	東京都港区赤坂二丁目3番6号	70,561,000	建設・鉱山機械小型機械等の製造及び販売	被所有直接６７％	建機情報の調達	プラットフォーム利用料	339,332	売掛金	48,515
							人件費・用役費支払い	83,132	未払費用	5,454
							営業以外の取引（注2）	248,211	短期借入金	280,517
								529	支払利息	-
法人主要株主等	株式会社NTTドコモ	東京都千代田区永田町二丁目１１番１号	949,679,000	携帯電話、移動通信等のサービス販売	被所有直接１１％	通信デバイスサービスの調達	プラットフォーム利用料	745	売掛金	46
							通信デバイスサービス、人件費等支払い	7,866	未払費用	1,369
法人主要株主等	SAPジャパン株式会社	東京都千代田区麹町一丁目６番４号	3,600,000	コンピュータソフトウェアの開発販売・教育及びコンサルティング	被所有直接１１％	パッケージソフトサービスの調達	人件費等の支払い	7,470	未払費用	1,103
法人主要株主等	株式会社オプティム	佐賀県佐賀市与賀町４番１８号	443,313	ソフトウェア研究・開発ライセンス販売・保守サポートサービス事業	被所有直接１１％	プラットフォーム関連の開発	プラットフォーム利用料	820	売掛金	66
							人件費・事務所貸与料支払い	137,360	未払費用	7,486

(注1) 取引金額には消費税を含めておりません。期末残高には消費税を含めております。

(注2) CMS(キャッシュマネジメントサービス)借入及び貸付の利率については、市場金利を勘案し合理的に決定しております。

なお、取引が反復的に行われているため、取引金額は期中の平均残高を記載しております。

8．１株当たり情報に関する注記

１株当たり純資産額　４，２３２円９２銭

１株当たり当期純損失（△）　△　２２９円７４銭

9．記載金額は千円未満の端数を切捨てて表示しております。

第３期　附属明細書

（自 ２０１９年 4月　1日
至 ２０２０年 3月 31日）

－－－－－－目　次－－－－－－

１．有形固定資産、及び無形固定資産の明細

２．販売費、及び一般管理費の明細

尚、本明細書の作成にあたり、千円未満の金額を切り捨てて表示しております。

１．有形固定資産および無形固定資産の明細

（金額単位：千円）

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	その他振替	当期償却額	期末帳簿価額	減価償却累計額	期末取得価額
有形固定資産	建物（付帯設備）	1,452	-	1,389	-	62	-	-	-
	工具、器具及び備品	15,630	878	2,648	-	6,528	7,332	8,664	15,996
	計	17,082	878	4,038	-	6,590	7,332	8,664	15,996
無形固定資産	ソフトウェア	288,714	1,920	12,763	-	65,233	212,637		
	計	288,714	1,920	12,763	-	65,233	212,637		

当期の増加額の主な内容は次のとおりであります。

（金額単位：千円）

資産の種類	投資した設備	投資金額
工具、器具及び備品	事務所・連結デスク三式	878
ソフトウエア	建機の見える化ViewerPosicom	1,920

２．販売費及び一般管理費の明細

（金額単位：千円）

科　目	金　額	摘　要
役員報酬	18,084	
給料賃金	64,500	
雑給	4,699	
法定福利費	220	
人件費計	87,503	
減価償却費	126	
事務用消耗品費	3,408	
賃借料	19,320	
保険料	1,042	
運送費	652	
旅費交通費	5,843	
交際費	1,093	
委託用役費	7,460	
雑費	8,063	
固定資産税	185	
電力料	680	
租税公課	2,886	資本割含む
通信費	2,020	
教育訓練費	16	
図書費	51	
雑収入	△ 191	
広告宣伝費	510	
経費計	53,170	
販売費及び一般管理費合計	140,674	

監 査 報 告 書

私、監査役は、2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までの第 3 期事業年度の職務の執行を監査致しました。その方法及び結果につき以下の通り報告致します。

1.監査の方法及びその内容

私、監査役は、取締役、その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。

①取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査致しました。

②事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第 100 条第 1 項及び第 3 項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制(内部統制システム)について、取締役及び使用人等からその構築及び運用状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明致しました。

③事業報告に記載されている会社法施行規則第 118 条第 5 号イの留意した事項及び同号ロの判断及び理由については、取締役会その他における審議の状況等を踏まえ、その内容について検討を加えました。

④会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表、損益計算書、株主資本当変動計算書及び個別注記表)及びその附属明細書について検討致しました。

2.監査結果

(1)事業報告等の監査結果

①事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。

②取締役の職務の執行に関する不正の行為は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

③内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても指摘すべき事項は認められません。

④事業報告に記載されている親会社等との取引について、当該取引をするに当たり当社の利益を害さない様に留意した事項及び当該取引が当社の利益を害さないかどうかについての取締役会の判断及びその理由について指摘すべき事項は認められません。

(2)計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

２０２０年 ５ 月 ２２ 日

株式会社ランドログ

監査役　堀越 健

別添３

第４期 臨 時

事 業 報 告

（自 2020年 4月 1日
至 2021年 1月31日）

株式会社ランドログ

臨　時　事　業　報　告

〔自 2020年 4月 1日
至 2021年 1月31日〕

1．当社の現況に関する事項

1-1．　事業の経過および成果

今期は、ランドログプラットフォームの利用サービスの拡販のため４月よりスマートコンストラクションレトロフィットキット、スマートコンストラクションローバ、スマートコンストラクション Fleet デバイスの販売の開始し、市場導入を加速させる活動を進めてきました。また、昨年の「令和元年度 i-Construction 大賞の国土交通大臣賞」の受賞により、官公庁関連のプロジェクトに参加、受注の依頼等がありました。 今後、継続的に官公庁とのタイアップを進め、市場ニーズを取り込み更なる発展に向け活動を続けて参ります。

２０２１年１月２９日に（株）小松製作所の完全子会社化によるみなし事業年度の営業活動について、スマートコンストラクションレトロフィットキットなど各種デバイスの販売開始、プラットフォームサービス利用の増加による、コマツグループ向け売上が５９４百万円となりました。　また、コマツグループ以外の売上は、新型コロナの影響によるイベント自粛、会員更新延期に伴い会費収入が減少しましたが、プラットフォーム利用収入の増加による３３百万円となり、合わせて２０２０年度の売上高は６２７百万円、前年に対して２３３百万円増加しました。

また、スマートコンストラクションレトロフィットキット等の販売開始に伴う仕様書作成、社内管理システムの構築などの初期費用がかかり、経常損失７百万円となりましたが、コマツグループの方針により（株）小松製作所にて次世代プラツトフォームの開発投資が決まり、特別損益にランドログのプラットフォームの一部ソフトウェアを売却した事によるソフトウェア売却益３３百万円を計上しました。そのため、最終当期純利益は２２百万円になりました。

1-2．財産および損益の状況の推移

	第１期 自 2017年10月 至 2018年 3月	第２期 自 2018年 4月 至 2019年 3月	第３期 自 2019年 4月 至 2020年 3月	第４期 臨時 自 2020年 4月 至 2021年 1月
売上高　（百万円）	－	１９	３９４	６２７
経常利益（百万円） （△は損失）	△６７	△１８７	△１	△7
当期純利益（百万円） （△は損失）	△６８	△１８７	△２	22
１株当たり当期純利益（円） （△は損失）	△6,８００	△１８,７３７	△２２９	2,２１４
総資産（百万円）	３３９	３８３	３６７	５１８
純資産（百万円）	２３１	４４	４２	６４

（注）１株当たり当期純利益（△は損失）は、期中平均発行済株式総数にもとづいて算出しております。

1-3.新型コロナウイルス感染症への対応

昨年より国内外での新型コロナウイルス感染拡大が続き、現在、第 2 波、第3波の到来、変異ウィルス流行の兆しの中、外出自粛など国民生活に様々な負担が生じております。当社は、引続きプラットフォームサービス等を提供する事業者として、お客様に今後も安心してかつ継続してご利用頂くよう、従業員に対しては自身の健康管理やマスクの常用、アルコール消毒の具備など感染防止を徹底するよう注意喚起や事業体制の整備等に努めて参ります。

昨年に引き続き、テレワークの推奨、Web 会議システムの活用による地域間の移動の抑止や会議の少人数化などの感染拡大防止策に取り組んでおり、加えて在宅勤務や時差出勤を進めて参ります。 また、新たに Web を利用したイベントの企画など新しいワークスタイルを進めていきます。

2． 会社役員に関する事項（2021 年 1 月 31 日現在）

2-1．取締役および監査役

地　位	氏　名	担当または他の法人等の代表状況など
代表取締役会長	四 家 千 佳 史	株式会社小松製作所　執行役員 スマートコンストラクション推進本部長
代表取締役社長	井 川 甲 作	
専 務 取 締 役	黒 本 和 憲	株式会社小松製作所　顧問
監　査　役	堀 越 健	株式会社小松製作所　執行役員　CFO

注１．　取締役 四家千佳史氏、黒本和憲氏は、会社法第２条第 15 号に定める社外取締役であります。

注２．　監査役 堀越健氏は、会社法第２条第１６号に定める社外監査役であります。

2-2．社外役員の主な活動状況

地　位	氏　名	主な活動状況
代表取締役会長	四家　千佳史	当事業年度の取締役会において株式会社小松製作所における豊富な経験から経営全般について必要に応じて発言を行っております。
専務取締役	黒本　和憲	当事業年度の取締役会において株式会社小松製作所における豊富な経験から ICT ｿﾘｭｰｼｮﾝについて必要に応じて発言を行っております。
監査役	堀越　健	当事業年度の取締役会において株式会社小松製作所における豊富な経験からコンプライアンスおよび経理全般について必要に応じて発言を行っております。

2-3. 責任限定契約に関する事項

当社は定款にもとづき、取締役（業務執行取締役等であるものを除く）及び監査役の責任限定契約に関する規定を設けております。
責任限定契約の内容の概要は、次のとおりであります。

取締役（業務執行取締役等であるものを除く）及び監査役は、本契約の締結日以降、会社法第 423 条第１項に定める損害賠償責任について、その職務を行うにつき、善意でかつ重大な過失がないときは、会社法第 425 条第 1 項に定める最低責任限度額を限度として損害賠償責任を負担するものとする。

３．業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議の内容の概要

3-1.内部統制システムに関する基本方針について

会社法（平成１７年(２００５年)法律第８６号）第３６２条第４項第６号及び第５項に基づき、取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制、その他株式会社の業務の適正を確保するために必要なものとして法務省令で定める体制の整備に関し、２０１７年１２月２０日の取締役会において、その基本方針として以下の１２項目につき決議いたしました。

①内部統制に係る基本方針
②取締役の職務の執行に係る情報の保存および管理に関する体制
③損失の危険の管理に関する規程その他の体制
④取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制
⑤取締役および使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制
⑥当該株式会社並びにその親会社及び子会社から成る企業集団における
業務の適正を確保するための体制
⑦監査役がその職務を補助すべき使用人を置く事を求めた場合における
当該使用人に関する事項
⑧監査役補助者の取締役からの独立性および当該補助者に対する
指示の実効性の確保に関する事項
⑨取締役及び使用人が監査役に報告するための体制その他の監査役への報告に関する体制
ならびにその他監査役の監査が実効的に行われる事を確保するための体制
9-1.監査役へ報告した者が該当報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを
確保するための体制
⑩監査役の職務執行に生ずる費用の前払い・償還手続その他職務執行について生ずる費用
または債務の処理に係る方針に関する事項
⑪反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方
⑫内部統制の基本方針の運用状況の確認

3-2 内部統制システム運用状況の概要

①内部統制システム全般について

内部統制システムに関する基本方針に基づき、内部統制体制の整備とその適切な運用に努めております。

②取締役の職務執行について

取締役会を７回開催し、取締役会付議基準に基づき経営上の重要事項の決定を行い、
業務執行の報告をしました。また、取締役会では、会社概況、業績見込みを報告しています。
取締役会の記録およびその他稟議書等について、
文書管理の社内規定に基づき、適切に保存、管理しています。

③リスク管理について

取締役会にて情報セキュリティ、コンプライアンスリスクを報告しております。

④コンプライアンスについて

株式会社小松製作所のコンプライアンス室で開催する『コンプライアンス連絡会』に参画し、株式会社小松製作所におけるコンプライアンス考え方及び取り組みをコンプライアンス室と共有しながら、コンプライアンス上の主要なリスクについて予防に努めています。

⑤親会社との関係について

当社は、経営状況、財務状況、その他の経営上の重要事項をステアリングコミッティで、
報告しています。

⑥監査役について

監査役は、四半期毎の取締役会への出席、当社の代表取締役及びその他役員との意見交換等により内部統制システムの整備・運用状況を確認しています。

⑦反社会的勢力排除について

当社は、取引契約書の中に反社会的勢力排除条項を織り込み取引先のチェックを行っています。

第4期　臨 時 計 算 書 類

自 ２０２０年 4月　 1日

至 ２０２１年 1月 ３１日

臨 時 貸 借 対 照 表
臨 時 損 益 計 算 書
臨時株主資本等変動計算書
個別注記表

株式会社ランドログ

臨時貸借対照表

（２０２１年 1月 ３１日現在）

（金額単位：千円）

資産の部		負債の部	
流動資産	425,822	**流動負債**	454,263
売掛金	74,925	買掛金	80,811
部品	168,339	短期借入金	215,819
貯蔵品	193	未払金	165
前払費用	1,906	未払費用	140,477
前払金	178,144	未払法人税等	5,208
未収入金	1,127	前受収益	9,576
未収消費税等	1,186	預り金	2,204
固定資産	92,910	**負債合計**	454,263
		純資産の部	
有形固定資産	12,927	**株主資本**	64,469
工具、器具及び備品	12,927	**資本金**	150,000
無形固定資産	79,982	**資本剰余金**	150,000
ソフトウェア	79,982	資本準備金	150,000
		利益剰余金	△ 235,530
		繰越利益剰余金	△ 235,530
		純資産合計	64,469
資産合計	518,733	**負債･純資産合計**	518,733

臨時損益計算書

（自 ２０２０年 4月　　1日
至 ２０２１年 1月　　３１日）

（金額単位：千円）

科　　目	金　額	
売　上　高		627,513
売　上　原　価		486,359
売上総利益		141,154
販売費及び一般管理費		148,190
営業利益		△ 7,036
営業外費用		
支払利息	353	
経常損失（△）		△ 7,389
特別利益		
ソフトウェア売却益	33,676	33,676
税引前当期純利益		26,286
法人税、住民税及び事業税	4,146	
法人税等調整額	－	4,146
当期純利益		22,140

臨時株主資本等変動計算書

（自 ２０２０年 4月　 1日　至 ２０２１年 1月　３１日）

（金額単位：千円）

	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		
		資　本 準 備 金	繰　越 利　益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	150,000	150,000	△ 257,670	△ 257,670	42,329
当期変動額				-	-
剰余金の配当				-	-
当期純損益			22,140	22,140	22,140
事業年度中の変動額合計	-	-	22,140	22,140	22,140
当期末残高	150,000	150,000	△ 235,530	△ 235,530	64,469

個別注記表

1．重要な会計方針に係る事項に関する注記

1－1.資産の評価基準及び評価方法
(1) たな卸資産
部　品･･･総平均法による原価法に基づく低価法
貯蔵品･･･最終仕入原価法

1－2.固定資産の減価償却の方法
(1) 有形固定資産
定額法を採用しております。

主な耐用年数は次の通りです。
工具、器具及び備品　　2年～　5年

(2) 無形固定資産
定額法を採用しております。
自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

1－3.その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
(1) 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

2．貸借対照表に関する注記
(1) 有形固定資産の減価償却累計額　　13,775千円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務の金額
短期金銭債権　　54,189千円
短期金銭債務　　239,098千円

3．損益計算書に関する注記
関係会社との取引高
営業取引による取引高
売上高　　524,491千円
仕入高　　150,142千円
営業取引以外の取引高
未収入金　　189,000千円
支払利息　　353千円

4．株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行株式の種類及び発行済み株式総数
普通株式　　10，000株

(2) 配当に関する事項
①当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項
該当事項はありません。

②基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの
該当事項はありません。

5．税効果会計に関する注記
繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(繰延税金資産)	実効税率　30.62%
事業税	429千円
少額資産等	774千円
繰越欠損金(注1)	72,119千円
小計	73,323千円
評価性引当額	△　73,323千円
繰延税金資産合計	－　千円

(注1)連結納税制度加入に伴い特定連結子法人に該当するため評価性引当取り崩しを行う。

6．金融商品に関する注記

（１）金融商品の状況に関する事項

①金融商品に関する取組方針

当社は、株式会社小松製作所が資金管理を行う、CMS(キャッシュマネジメントサービス)に参加しており資金の預入及び、借入を行っております。資金運用については、短期的な預金に限定し、資金調達については、CMSによる方針であります。

②金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

「（2）金融商品の時価等に関する事項」におけるデリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

（２）金融商品の時価等に関する事項

２０２１年１月３１日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（金額単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
該当なし			-
			-
資産計	-	-	-
①短期借入金	215,819	215,819	-
			-
負債計	215,819	215,819	-

（注１）金融商品の時価の算定方法並びにデリバティブ取引に関する事項

①短期借入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価格にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

7．関連当事者との取引に関する注記

（１）法人主要株主等

（金額単位：千円）

属性	会社等の名称	所在地	資本金	事業内容	議決権等の所有（被所有）割合	関連事業者との関係	取引の内容	取引金額（注1）	科目	期末残高（注1）
法人主要株主等	株式会社小松製作所	東京都港区赤坂二丁目3番6号	70,561,000	建設・鉱山機械小型機械等の製造及び販売	被所有直接６７％	建機情報の調達	プラットフォーム利用料等	523,264	売掛金	53,604
							スマートコントラクションレトロフィットキット用アプリケーション利用料		前受収益	277
							事務所賃借料等の支払い		その他前払費用	1,754
							人件費・用役費等の支払い	118,246	未払費用	11,830
							林業アプリケーションソフト利用料の預かり金		預り金	105
							営業以外の取引(ソフトウェアー部売却等)	189,000	未収入金	158
							営業以外の取引 (注2)	248,168	短期借入金	215,819
								353	支払利息	-
法人主要株主等	株式会社NTTドコモ	東京都千代田区永田町二丁目11番1号	949,679,000	携帯電話、移動通信等のサービス販売	被所有直接１１％	通信デバイスサービスの調達	プラットフォーム利用料	627	売掛金	361
							スマートコントラクションレトロフィットキット用WiFiルータ		買掛金	7,458
							携帯電話購入	17,670	未払金	165
							通信デバイスサービス、人件費等の支払い		未払費用	1,541
法人主要株主等	SAPジャパン株式会社	東京都千代田区麹町一丁目6番4号	3,600,000	コンピュータソフトウェアの開発販売・教育及びコンサルティング	被所有直接１１％	パッケージソフトサービスの調達	人件費等の支払い	5,995	未払費用	550
法人主要株主等	株式会社オプティム	佐賀県佐賀市与賀町4番１８号	443,313	ソフトウェア研究・開発ライセンス販売・保守サポートサービス事業	被所有直接１１％	プラットフォーム関連の開発	プラットフォーム利用料等	600	売掛金	66
							人件費・用役費等の支払い	8,231	未払費用	1,735

(注1) 取引金額には消費税を含めておりません。期末残高には消費税を含めております。

(注2) CMS(キャッシュマネジメントサービス)借入及び貸付の利率については、市場金利を勘案し合理的に決定しております。

なお、取引が反復的に行われているため、取引金額は期中の平均残高を記載しております。

8．１株当たり情報に関する注記

１株当たり純資産額	６，４４６円９８銭
１株当たり当期純利益	２，２１４円０５銭

9．記載金額は千円未満の端数を切捨てて表示しております。

第４期　臨時　附属　明細書

（自 ２０２０年 4月　 1日
至 ２０２１年 1月 ３１日）

－－－－－－目　次－－－－－－

１．有形固定資産、及び無形固定資産の明細

２．販売費、及び一般管理費の明細

尚、本明細書の作成にあたり、千円未満の金額を切り捨てて表示しております。

1．有形固定資産および無形固定資産の明細

(金額単位：千円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	その他振替	当期償却額	期末帳簿価額	減価償却累計額	期末取得価額
有形固定資産	工具、器具及び備品	7,332	10,707	-	-	5,111	12,927	13,775	26,703
	計	7,332	10,707	-	-	5,111	12,927	13,775	26,703
無形固定資産	ソフトウェア	212,637	29,596	146,123	-	16,127	79,982		
	計	212,637	29,596	146,123	-	16,127	79,982		

当期の増加額の主な内容は次のとおりであります。

（金額単位：千円）

資産の種類	投資した設備	投資金額
工具、器具及び備品	スマートコントラクションレトロフィット等の取扱説明書	9,292
	展示・デモ用スマートコントラクションローバ	1,415
ソフトウエア	ランドログのホームページ改編	7,028
	スマートコントラクションレトロフィットパーツオーダシステム	6,658
	電子黒板等の各種アプリケーションソフト開発	15,910

2．販売費及び一般管理費の明細

（金額単位：千円）

科　目	金　額	摘　要
役員報酬	14,420	
給料賃金	64,900	
雑給	6,332	
法定福利費	265	
人件費　計	85,918	
減価償却費	2,258	
事務用消耗品費	2,500	
賃借料	16,892	
保険料	1,330	
運送費	287	
旅費交通費	3,257	
交際費	439	
委託用役費	15,513	
雑費	10,087	
固定資産税	80	
電力料	534	
租税公課	2,918	資本割含む
通信費	1,443	
教育訓練費	12	
図書費	67	
雑収入	△ 423	
広告宣伝費	5,070	
経費計	62,272	
販売費及び一般管理費合計	148,190	

臨 時 監 査 報 告 書

私、監査役は、2020 年 4 月 1 日から 2021 年 1 月 31 日までの当該みなし事業年度の職務の執行を監査致しました。その方法及び結果につき以下の通り報告致します。

1.監査の方法及びその内容

私、監査役は、取締役、その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。

①取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査致しました。

②事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第 100 条第 1 項及び第 3 項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制(内部統制システム)について、取締役及び使用人等からその構築及び運用状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明致しました。

③事業報告に記載されている会社法施行規則第 118 条第 5 号イの留意した事項及び同号ロの判断及び理由については、取締役会その他における審議の状況等を踏まえ、その内容について検討を加えました。

④会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る臨時計算書類(臨時貸借対照表、臨時損益計算書、臨時株主資本当変動計算書及び個別注記表)及びその臨時附属明細書について検討致しました。

2.監査結果

(1)事業報告等の監査結果

①事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。

②取締役の職務の執行に関する不正の行為は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

③内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても指摘すべき事項は認められません。

④事業報告に記載されている親会社等との取引について、当該取引をするに当たり当社の利益を害さない様に留意した事項及び当該取引が当社の利益を害さないかどうかについての取締役会の判断及びその理由について指摘すべき事項は認められません。

(2)臨時計算書類及びその附属明細書の監査結果

臨時計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

２０２１年 ３ 月 ２２ 日

株式会社ランドログ

監査役　堀越 健